

# 加美町観光まちづくり協会会報 第3号

## 第2回 ラーメンロード加美町開催中!

第2回「ラーメンロード加美町スタンプラリー」が、平成30年12月20日にスタートしました。参加店は昨年と同じ23店舗です。本イベントは、多くの皆様が加美町を訪れることにより、まちのにぎわいの創出、商店街の活性化等を目指すものです。また、加美町の人との交流や、自然・文化等に触れ知っていただくことにより、町の活性化に役立つことを期待しています。

参加者の視点に立ち、より魅力的なイベント内容とするために、今回より協会の会員・役員等で構成する「ラーメンロード加美町 検討委員会」を立ち上げました。11月6日に第1回目の委員会を開催し、昨年度の振り返りやアンケート結果を参考に、活発なご意見・提言がありました。大きな変更点は①開催期間②賞品③スタンプカードです。

### ①開催期間

期間中に多くの店舗を回れるよう、昨年末の12月20日から本年3月15日までとし、3週間ほど開催期間を延長しました。

### ②賞品

新たに「10店舗制覇賞」を10点追加し、当選総数を64点としました。さらに全店制覇者にはもれなく「かみ〜ごオリジナルどんぶり」を差し上げます。

### ③スタンプカード

1枚で23店舗全てのスタンプが押せるように改めました。各店名と「かみ〜ご」の入ったスタンプが押印されます。



ラーメンロード加美町 検討委員会の様子

## 沢山のご応募をお待ちしています!



<b>全店制覇特別賞</b> … 1名様	30,000円相当の特産品各種	<b>全店制覇者にもれなく オリジナルどんぶり プレゼント!</b> 
<b>10店舗制覇賞</b> ……10名様 3名様	10,000円相当の特産品各種 20,000円相当の宿泊券 (林泉館、ゆ〜らんど共通)	
<b>5店舗制覇賞</b> ……20名様	5,000円相当の特産品各種	
<b>3店舗制覇賞</b> ……30名様	3,000円相当の特産品各種	

注意事項・応募方法等の詳細はリーフレット(チラシ)をご覧ください。  
 ※リーフレットはラーメンロード参加店のほか、まちの駅、公共施設、道の駅等でも配布しています。観光まちづくり協会ホームページからもダウンロードできます。

### ~~~~~ 主な記事 ~~~~~

- P1 …第2回ラーメンロード加美町開催のご案内、目次
- P2~3 …宮城 加美町SEA TO SUMMIT® 2018開催報告
- P4 …やくらいシアター「星空とライトアップを楽しむタベ」開催報告
- P5 …その他 活動報告(抜粋)
- P6 …協会の情報発信における取組の紹介
- P7 …アウトドアイベントを一緒に盛り上げよう! ボランティア募集のお知らせ
- P8 …31年1~3月催し・イベント、叙勲受章の会長挨拶、会員募集のお知らせ、編集後記



平成30年10月6日(土)、7日(日)の2日間にわたり、『宮城 加美町SEA TO SUMMIT®2018』を開催しました。県内外より123名(男性91名、女性32名)の方が参加し、加美町の自然を大いに満喫しました。第2回目となる今回、台風25号の接近により大会開催自体が危ぶまれましたが、カヌーのコース変更やエイドステーションの場所移動など急な対応はあったものの、多くのスタッフのご協力のもと事故もなく大会を終えることができました。

## 【6日】 環境シンポジウム

1日目はやくらい文化センターを会場に環境シンポジウムと交流会が開催されました。「水の循環がもたらす山と海との交流」をテーマに、NPO法人「森は海の恋人」理事長の畠山重篤氏による講話です。海の生態系を支えているのは、「ブナの森」だをご存知でしたか？ブナの木の腐葉土に含まれる「フルボ酸鉄」が、鳴瀬川を経て海に流れこむことが重要なのだそうです。

続いてモンベルグループ会長辰野氏、猪股町長を交えた3名によるクロストークを行いました。ブナ林が牡蠣の生育にとって深い関わりを持つことなど、山と海の関連性について知識を深めることができました。



畠山重篤氏による  
基調講演



クロストーク

## 交流会

シンポジウム終了後は一般の方も参加できる交流会を開催しました。「鮎の塩焼き」や「山菜の煮物」など、加美町の地場産品をふんだんに使った郷土料理や、伝統芸能「火伏せの虎舞」でおもてなし。普段触れることのできない地元の料理に、県内外から来町された方々も満足されていました。辰野会長の横笛披露や猪股町長の演奏など、最後まで大いに盛り上がり初日を終えたのでした。



## 【7日】 大会当日 参加者数 123名

2日目は鳴瀬川カヌーレーシング場がスタート地点。台風の直撃は免れたものの前線の影響による強風のため、急遽鳴瀬川から田川にコース変更を行いました。加美町は初心者やファミリーでも参加しやすい、大会開催地唯一の難易度☆1つだったのですが…、結果的に☆3つに相当する難易度になってしまった模様です。選手宣誓を行った参加者の「スリット忘れは一生の恥」と印字されたTシャツはとても印象的でした。

さあ大会が始まります！ ※スリット=タイム計測カード



### 川のステージ



川のステージは鳴瀬川カヌーレーシング場を2周する予定でしたが、風の影響が大きかったことから急遽コースを変更し、川底の浅い田川を周回することとなりました。距離も少し短くなりましたが、初めて参加する方や、親子での2人乗りカヤックは同じところぐるぐる回ってしまったり…、雨は降らなかったものの風の影響は絶大で、ベテランの方でさえも四苦八苦の様子でしたが、全員が制限時間内に川のステージをクリアしました。

### 里のステージ



里のステージはカヌーレーシング場からやくらいガーデン駐車場まで、河川敷から黄金色の稲穂を眺めながら快走…の予定でしたが、とにかく向かい風に悩まされました。写真では青空の下、気持ちよく走っているように見えますが、実はかなりの向かい風…。ベテランライダーが平地でさえ音を上げそうになるほどだったとか。コース終盤は薬菜山麓まで心臓破りの坂道が立ちばかり、最後まで気が抜けないステージとなりました。

### 山のステージ



山のステージは標高553mの薬菜山頂を目指します。厳しい向かい風を乗り越え、遂に最終関門です。薬菜山は東北100名山に数えられる美しい円錐型をしており、その見た目から「加美富士」と呼ばれています。標高は決して高くないものの、700段を超える急な階段が最後の試練となります。数多の難関を乗り越えてきた選手の皆様にとっても、決して楽なコースではなかったでしょう。山頂での記念写真は、皆一様にやり遂げた達成感と、清々しい笑顔に満ち溢れていました。

### 大会を終えて

大会終了後は参加者全員に賞品が当たる大抽選会を行いました。選手同士の交流を深めている方も見受けられ、心地よい疲労感に包まれながら、和やかに大会が終了しました。参加者並びに関係者の皆様、2日間お疲れ様でした。ご参加いただき心より御礼申し上げます。次回の大会参加をお待ちしております。



## やくらいシアター「星空とライトアップを楽しむ夕べ」開催報告

平成30年10月13日(土) やくらいシアター「星空とライトアップを楽しむ夕べ」を開催しました。本イベントはやくらいガーデン主催の「星あかり」とコラボレーションした一夜限りのイベントです。加美町の自然と食を楽しんでいただくことを主眼として、「星空」「音楽」「夜間ハイク」「食」をテーマに実施しました。当日は、1,300余名の方が来園され、このイベントを通じて加美町とアウトドアに親しんでいただきました。



### 星空観望会



パレット大崎の星空案内人による天体観望会です。天体望遠鏡で見る星はとても美しく、多くの方が感動していました。特に子どもたちにとっては特別な体験ができたようで、心に残る良い思い出になりました。

### 音楽鑑賞会



夕方から日暮れのタイミングで音楽鑑賞会を開催。1部はジャズピアニストの山本直子氏、2部は観光大使のシンガーソングライター中村マサトシ氏による演奏が披露され、徐々にライトアップされていく空間を音楽で彩りました。

### ナイトハイク



ライトアップにあわせて薬菜山ナイトハイクを行いました。夜の山道を抜けると、そこにはライトアップされたガーデンと大崎平野の夜景が広がり、ナイトハイクの醍醐味は、普段と違う風景を堪能できることだと感じました。20時には花火が打ち上がり、沢山の歓声がこだましました。

### 飲食提供



このイベントのためだけに用意された数々の料理は、「野菜屋カフェヴェルデ」の出張イタリアンメニューです。名物の人参一本ステーキは絶品！もちろん全て手づくりで、屋外キッチンでの調理は食欲をそそります。冷え始めた秋の夜の体を優しく温めてくれました。

## その他 活動報告(抜粋)

【10/28(日)】

### 加美町 秋まつり

SEA TO SUMMIT®とツール・ド・347のパネル展示を行いました。全体のコース図、各エイドの提供風景、実際に走っている選手の姿、町民が楽しんで応援している様子を貼り出し、見学される方々も一様に感心していました。

パネル展示の他に、SEA TO SUMMIT®の特別動画上映を行いました。大会2日間の流れがわかる内容で編集しており、多くの方の目に触れる機会を設けることができました。

またブース見学者を対象に、協会の認知度アンケートを実施しました。大会やイベントの知名度は上がりましたが、協会自体はまだ知られておらず…、アウトドアスポーツがより身近なものだと知ってもらえるよう活動しよう！と奮起した1日になりました。



【11/3(土)・4(日)】

### モンベルクラブ・フレンドフェア2018

パシフィコ横浜を会場にモンベルフェアが開催されました。加美町からは食材の物販と飲食ブースを出店。加美町産食材を使った加工品や地酒、お米などの販売を行い、「食」を通して加美町のPRを行いました。来場者の多くは触れ合いを楽しみにしていたようで、加美町の名産話に花が咲きました。また、薬菜山ハイク、ボルダリング、ランニングバイクなどのファミリーにもやさしいアクティビティに興味を持たれた方が多く、「家族みんなで遊びに行きたい町だね」という声もいただきました。



【11/11(日)】

### 山の達人と歩く加美町漆沢～秘境の森歩きと絶景の滝

山歩きの達人に案内され踏み入れた秘境の林道は、加美町在住者も驚く圧巻の行程と風景でした。天然のきのこやわさび、沢の流れや絶景の滝など、ここ漆沢でしか見ることのできない自然があり、後世まで伝え残さなければならないと改めて感じました。お昼には森林の中に小さなレストランが開店。秘境で食べる天然きのこを使った本格イタリアンパスタは、この世のものと思えない美味しさ！「食は目でも味わう」とはこのことを言うのだな…。

加美町の新たな魅力を発見した貴重な体験でした。



# 協会の情報発信における取組の紹介

加美町観光まちづくり協会では、広報紙の他にホームページ、SNS等のインターネットを活用した情報提供・発信を行っています。確かな情報を確実にお届けできるよう、各広報媒体の特徴を活かし「より多くの方に有効な情報を効果的に発信すること」を目指しています。ここでは協会のホームページやSNSをご紹介します。是非「加美町観光まちづくり協会」で検索または、それぞれのQRコードよりご覧ください。なお観光情報や加美町のイベント情報へのお問い合わせは、お電話でも受け付けています。☎0229-63-8008 へお気軽にご連絡ください。

## **ホームページ**

## 「加美町観光まちづくり協会」で検索

協会の情報発信におけるプラットフォームとして、観光情報やイベント等の情報を総合的に掲載しています。町のイベントや催し、季節ごとの風景や観光スポット、地域の取り組み等の紹介を中心に、協会活動報告、年間イベントスケジュール、会員情報等を公開しています。見やすく、わかりやすく、最新の情報発信を心がけ、適宜リニューアルを図りながら情報管理を行っています。



## **Instagram**

**NEW!**

Instagramは写真にコメントを付けて投稿するタイプのSNSです。写真だけでも投稿ができ「インスタ映え」という言葉からもわかるように、その手軽さから10~20代の利用が多いツールです。旬の情報や目を引く写真・動画等を気軽に素早くお届けすることができます。当協会では、イベント情報の告知や季節の情景、現場からの発信等を行います。皆さんも加美町の心に映えるスポットを見つけたら「#加美町(ハッシュタグ加美町)」で認知度を高めていきましょう。

## @kamikankou553



## **Facebook**

## @kamimachikankoumatizukurikyokai

フェイスブックは世界的にも最も利用者の多いSNSです。投稿をシェアすることでより関連性の深い人に情報を発信・拡散することができます。当協会では、ホームページに続いて多くの情報を発信するツールとして活用しています。Instagramとも連動しており、相互での発信を行っていますが、フェイスブックでは気軽さも含めつつ、より詳しい情報を投稿しています。「携帯ですぐ見ることのできる加美町最新のチラシ」を目指します。



## **Twitter**

## @kami\_tap

ツイッターの主な機能は1回につき140文字までのテキストを投稿「ツイート」(=つぶやき) できることです。投稿の気軽さに加え、好みの方のツイートをお気に入り登録(フォロー)したり、好みのツイートを他の人に拡散できるなど、拡散性の高いツールと言えます。一方的な発信になりやすい側面もあるため、当協会では協会独自事業の告知・報告や観光情報等を中心に、比較的協会と関連性の高い内容のものを発信しています。



# アウトドアイベントを一緒に盛り上げよう！！

当協会では観光まちづくり事業とあわせ、自然を活用したアウトドアイベントの事業企画・運営を行っています。今年度第2回目を終えた「ツール・ド・347」「SEA TO SUMMIT」は、昨年と比較し参加者が倍増しており、町内外から注目を集める事業に成長してきました。

このようなイベント事業の運営において最も重要となるのは大会スタッフの充実です。協会スタッフや関係者だけでなく、町民にも広く関わっていただくことで、安全な大会運営並びに町外の方との交流が生まれます。今大会も多くの町民がボランティアとして参加してくださいました。沿道で応援してくださるだけでも参加選手の喜びに繋がります。これからも町民の皆さまと一体になって一緒に大会を盛り上げていきたいと考えています。

## ○参加者からのボランティアへの感想

- ・道沿いでの応援してくれる地元の方、とても気持ちよく走れました。
- ・スタッフ、ボランティアのスタッフの対応が良く大変満足でした。
- ・地元の方々の協力が良かった。
- ・フットマッサージが疲れた体に、最高でした。
- ・もっと地元住民との交流を深めたい。



ツールド347での応援の様子

## ボランティアスタッフを募集しています。

各種アウトドアイベントでのボランティアスタッフを募集しています。ボランティアの主な仕事は、受付やエイドステーション（飲食・水分補給所）での対応、安全確保のための交通誘導などです。町外からいらっしゃる方々は、その土地の優しく温かい方言での交流を楽しみにしています。皆様が知っている加美町のイイコトを少しお話しするだけで、お客様は十分楽しまれ、また加美町に来たくなるでしょう。会員含め町民皆様のご協力をお願いします。

## ○ボランティア活動の様子

※SEA TO SUMMITでの一日を抜粋してご紹介します。

### 【川のステージ（鳴瀬川カヌーレーシング場）】

受付補助と選手のハイク装備預かり

### 【里のステージ（やくらいガーデン駐車場）】

ハイク装備のお渡し

### 【山のステージ（やくらいハイツ）】

豚汁、さんちゃん焼等の配布



## ○ボランティアの活躍できる場は他にも！

イベント事業の他にも、ジャパンエコトラックルートを活用した町内周遊ルートの検討や、カヤック体験の推奨など、アウトドアスポーツを含めた観光の振興も行っています。今後は、各種ボランティア育成事業等の実施も検討しています。

一緒に特技を活かせる場を作りませんか？ご興味がありましたら協会にご遠慮なくお問い合わせください。お待ちしております。



アウトドア体験会の様子

# 年度内の加美町の主な催し・イベント

※予定は都合により変更になる場合がございますので事前に問合せ先へご確認ください。

開催日	祭り・イベント名	会場	問合せ(市外局 0229)
12月～3月	第2回ラーメンロード加美町	加美町内参加店舗	観光まちづくり協会
1月1日	やくらい元旦登山	やくらい山頂	商工観光課 63-6000
2月2,3日	宮城県雪合戦大会	小野田西部スポーツ公園	実行委員会 63-8811
2月10日	やくらい加美町スキー大会	やくらい山麓特設会場	生涯学習課 69-5113
2月11日	うめえがすと鍋まつり	中新田地区～花楽小路ほか	加美商工会 63-2734

## 叙勲受章おめでとうございます

この度、観光まちづくり協会会長府田政之が「旭日単光章」を受章しました。中小企業振興功勞として、地域経済の発展や地域社会の活性化に尽力されたことを称える章です。会長より受章の挨拶をいただきました。

## あけましておめでとうございます。

会員皆さまにおかれましてはご壮健にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、私ことこの度平成三十年度秋の叙勲で「旭日単光章受章」の栄に浴しました。この栄譽もひとえに皆様方の多年にわたる御指導御支援の賜と深く感謝申し上げます次第でございます。

今後はこの栄譽にはじることのないよう一層精進いたす所存でございますので相変わらぬご鞭撻のほどお願い申し上げます。

ただいま、当協会事業である第二回「ラーメンロード加美町」を開催中です。本年も魅力ある加美町の自然・文化等を発信し町の賑わいづくり・交流人口の拡大を目指してまいりますのでよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

新年 元旦

府田 政之



## ～～加美町観光まちづくり協会の会員募集のお知らせ～～

加美町観光まちづくり協会は、加美町の豊かな自然、歴史、文化等の観光資源を、地域の皆様、民間企業・団体・事業者、町等との官民協働により最大限に活かし、交流人口の拡大や地域経済の活性化等を図るため、平成27年6月に誕生しました。是非、この趣旨にご賛同いただき、加美町の観光振興、まちづくりの推進にお力をお貸しください。

年会費は1口1,000円（個人2口以上、個人事業者5口以上、法人事業者10口以上、賛助会員3口以上）でどなたでも入会できます。皆様のご入会を心よりお待ちしております。

※ホームページからのご応募も可能です。詳細をご確認の上ご応募ください。

### ～事務局職員～

事務局長 鎌田 良一  
 次長 藤原 誠  
 事務員 鈴木 瞳  
 事務員 高橋 強  
 協力隊 米津 岳

### 【編集後記】

2018年は2年目の開催となるイベントも多く、今号はページをボリュームアップしました。新年は新規・継続事業に取り組みつつ、広報活動や情報発信を積極的に行いたいと思います。皆さまにより多く知っていただける機会を設け、交流人口の拡大、地域経済の活性化に繋がるよう運営してまいります。引き続き会員皆様からの情報提供も受け付けておりますので、どうぞお気軽に協会へお立ち寄り下さい。

発行：加美町観光まちづくり協会 〒981-4292 加美町字西田三番5番地(加美町役場3階)  
 電話：0229-63-8008 FAX：0229-63-3398 E-mail：kami-kankou@k-tap.org